

2020年3月期 決算概要

2020年5月15日

株式会社 三社電機製作所
(証券コード 6882)

2020年3月期 連結業績概要

(単位:百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		前年同期比 増減額・比		2019年11月5日 公表値	
売上高		24,369		21,875	▲2,496	▲10.2%		22,800
営業利益	(7.5%)	1,833	(1.2%)	256	▲1,577	▲86.0%	(0.9%)	200
経常利益	(7.4%)	1,804	(1.1%)	243	▲1,562	▲86.5%	(0.7%)	165
親会社株主に 帰属する 当期純利益	(5.5%)	1,339	(▲3.1%)	▲680	▲2,019	—	(0.5%)	120
1株当たり当期 純利益(円・銭)		93.44		▲48.22	▲141.66	—		8.48

(単位:百万円)		2019年3月期	2020年3月期	前年同期比 増減額・率	
半導体	売上高	6,816	5,688	▲1,128	▲16.6%
	営業利益	(6.6%) 452	(▲6.5%) ▲368	▲820	-
電源 機器	売上高	17,553	16,186	▲1,366	▲7.8%
	営業利益	(7.9%) 1,381	(3.9%) 624	▲756	▲54.7%

セグメント別販売概況

半導体	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 主力のモジュールの主要用途である汎用インバータ、FA機器 サーボ、商用エアコン等で在庫調整が予想以上に長期化 ◆ 年度後半は新型コロナウイルス感染症影響で取引先工場閉鎖等から需要減 ◆ SiCパワーモジュールは採用評価段階で業績寄与は来期以降本格化
電源 機器	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 上期は、銅箔生成用電源、アルミ箔表面処理用電源等の大型件名の 販売が伸長するも、第3四半期から減速傾向 ◆ 収益性の高い表面処理用電源が取引先の設備投資の先送りから 前期比29.0%の減少 ◆ 新型コロナウイルス感染症影響で中国委託生産遅れから小型電源販売減少

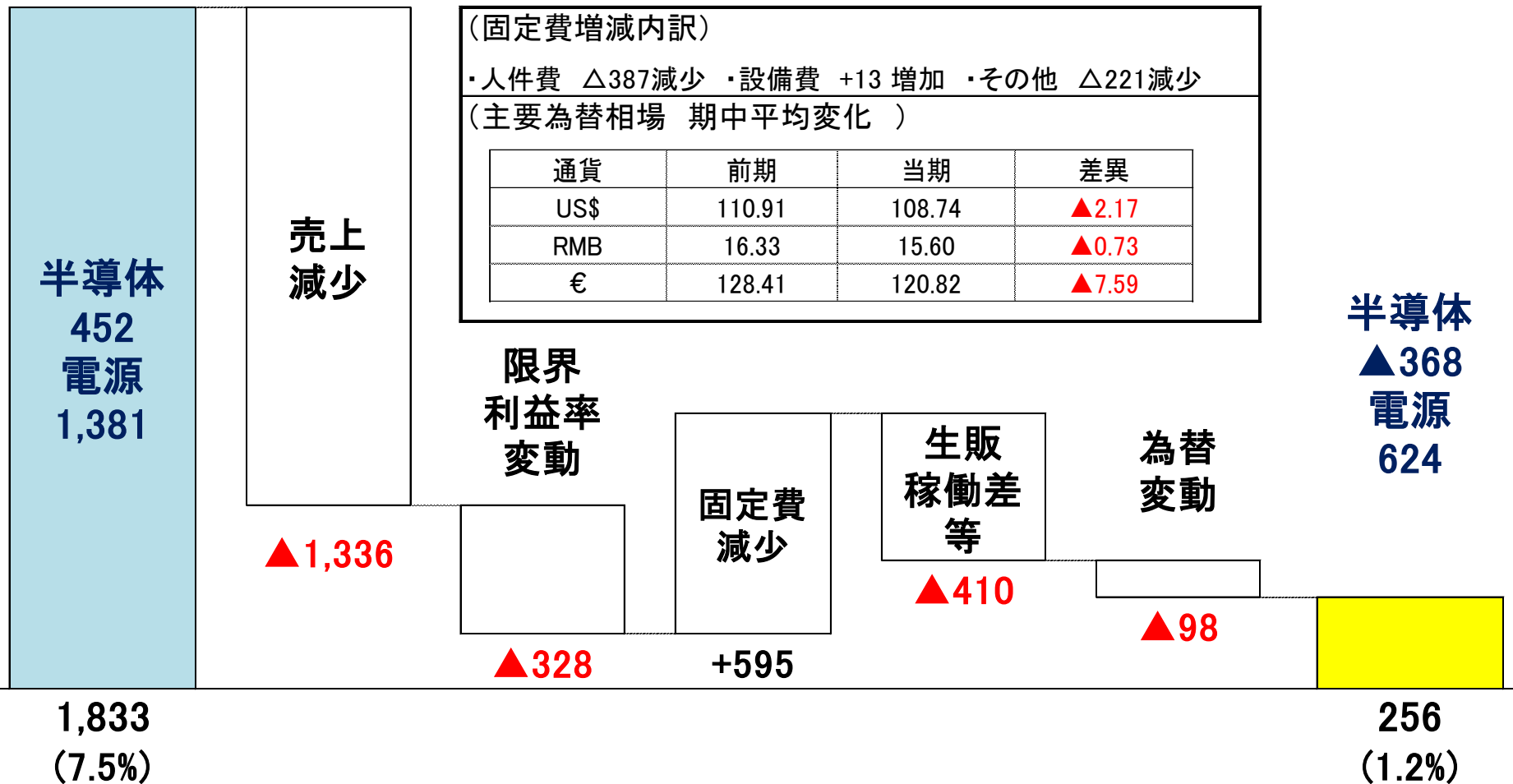
連結営業利益増減分析（前期比）

（単位：百万円）

2019年3月期
実績

▲1,577（利益率 ▲6.3ポイント）

2020年3月期
実績



資産・負債・純資産の状況

(単位:百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	前年同期比 増減額・比
総資産	28,532	24,051	▲4,480 ▲15.7%
総負債	8,579	5,562	▲3,017 ▲34.9%
純資産	19,952	18,489	▲1,463 ▲7.3%
自己資本比率	69.9%	76.9%	+7.0ポイント
1株当たりの純資産 (円・銭)	1,410.77	1,316.15	▲94.62 ▲6.7%
ネット資金	5,863	4,659	▲1,203 ▲20.5%

2021年3月期業績見通しについて

2021年3月期の業績見通しについては、以下の不確定要素があり、合理的な算出困難なことから未定といたします。

- ・新型コロナウイルス感染症拡大による国内外の企業活動の停滞（営業活動の制約、生産活動の部材調達等の遅延）
- ・取引先企業の事業環境の変化に伴う設備投資への影響

今後、連結業績予想の合理的な算定が可能になった時点で速やかに開示いたします。